

総合工学委員会原子力安全に関する分科会小委員会の設置について

分科会等名：原発事故の環境影響に関する検討小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	総合工学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>本小委員会は、東京電力福島第一原発事故後間もない時期に設置されて以来（備考参照）、事故由来の環境汚染に関する学際的な調査・検討を行い、第22期には放射性物質の輸送沈着モデルの比較結果を報告（和・英）として公表した。第23～24期には、環境汚染データの収集・蓄積の検討の継続、事故進展解析と環境汚染に関する専門分野を超えた情報交換を行い、汚染調査の進展と課題を報告として取りまとめ公表した。第25期には第24期報告の英訳の公表、学協会へのアンケート実施を含む資料アーカイブと知見の継承、将来の活用可能性に関する学際的な検討を続けた。</p> <p>第26期は、知見の次世代への継承と活用をはじめ、第24期の報告で総括した課題を踏まえ、事故進展に関する新たな知見や廃炉に伴う新たな課題も念頭におきつつ、原発事故の環境影響に関してさらに幅広い観点から学際的な検討を行う場として本小委員会を設置し、下記の活動を行う。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 第24期報告のフォローアップ（その後の進展と課題の点検） データアーカイブに関する調査結果の公表 廃炉過程や事故の影響緩和を含む1F原発事故関連の科学的知見の継承と活用可能性に関する検討 <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和6年2月29日～令和8年9月30日
6	備考	<p>小委員会の設置経緯</p> <p>第21期：平成23年4月設置の事故対応分科会の下に、同年5月「原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会」として設置</p>

	第 22～23 期：原子力事故対応分科会の下に設置 第 24 期以降：原子力安全に関する分科会の下に設置 第 26 期：「原発事故の環境影響に関する検討小委員会」に改称
--	--